

12月定例会 可決

■平成23年度

一般会計補正予算(第7号) 主な補正内容を紹介します

■補正予算の概要

長所保育園閉園に伴う三方崎保育園の受け入れ経費や、「燕南地区幼保一体化施設」の開園に向けた施設改修の設計委託料及び用地購入費、また、燕北中学校屋内運動場改築に必要な地質調査の委託料など、新年度の施策展開を見据えた経費を補正計上。

ほかには、長引く景気低迷や高齢化などから増加傾向にある医療費、扶助費などの予算追加が必要な義務的な経費に対しての追加補正、国県補助事業等の決算を見込んだ予算の調整、施設の維持管理費などの経常的経費など、最低限必要な額を計上。

補正後の予算額	一般会計補正予算(第7号) 補正額 1億8,000万4千円の内訳				補正後の予算額
	国・県支出金	地方債	その他財源	一般財源	
369億 2,831万7千円	6,186万7千円	△2,710万円	768万6千円	1億3,755万1千円	371億 832万1千円

保育園統合経費

■三方崎保育園整備事業 343万6千円

■燕南地区幼保一体化施設改修事業 3,581万4千円

長所保育園の閉園に伴い、平成24年4月から三方崎保育園で園児の受け入れをするため、備品の整備やトイレの増設など、施設改修の設計委託を実施します。

また、南保育園と燕南幼稚園を統合した燕南地区幼保一体化施設の平成25年4月開園に向け、南保育園隣接地の用地を購入し、平成24年度に園舎を増築・改修するための設計委託を実施します。



扶助・給付費

■介護保険事業特別会計繰出金 5,855万8千円

■生活保護扶助費 8,000万円

要支援・要介護認定者の増加による居宅・施設サービス等の介護給付費の増加に対し、市法定負担分を介護保険事業特別会計に繰り出すものです。

また、長引く景気の低迷などによる受給者の増加に伴い、生活扶助や医療扶助等の増加分に対し、追加補正するものです。



学校施設整備経費

■燕北中学校屋内運動場改築事業 530万円



平成24年度に計画している燕北中学校屋内運動場の改築工事を確実に完了させるため、建築確認申請に添付が必要な地質調査を実施します。

その他経費

■情報システム再構築事業 126万円

平成24年度から新たに稼働する文書管理システム及び財務会計システムの電子決裁機能を活用するため、イメージスキャナを購入します。

■小型除雪機購入補助事業 300万円

冬期間の歩行者の安全確保と狭隙道路や自治会館・高齢者宅玄関前の除雪など、きめ細かな除雪体制を実現するため、9月補正以降要望が多く寄せられている、自治会に対する小型除雪機購入補助金を追加します。



医療費

■子宮頸がん等ワクチン接種事業 2,140万3千円

■子ども医療費助成事業 3,280万6千円

全額公費負担として実施した子宮頸がんワクチン接種事業について、前年度のワクチン供給不足により接種できなかった対象者の23年度での対応分として、追加補正するものです。

また、子ども医療費助成について、従来分と本年度から対象年齢を拡大した市単独分も合わせ、通院にかかる医療費の増加分を追加補正するものです。



■指導書購入事業 1,684万2千円

新学習指導要領の全面実施に伴い、改訂される教師用指導書・教科書及び教材備品等を購入します。